

避難訓練を行いました 11月2日

今年は大地震を想定し、シェイクアウトを行いました。その後の津波に備え、1、2階のクラスは3、4階へ椅子を持って高所避難しました。椅子を持っての避難はクラスの半数の生徒が行いました。吉村減災支援センターの吉村先生のお話では、警報が発令されて1～2時間後に津波がきて、警報解除には10時間以上かかるということです。日頃から防災について考えていきたいと思えます。

今回の訓練では、落ち着いた雰囲気ですべて安全に避難することができました。



クラスでは地震のときの身の守り方について指導がありました。



ゆっくりと階段を上がる生徒



椅子を持って3、4階の廊下に高所避難しました。



下のクラスの生徒も教室に入って一緒に講話を聴きます。



5メートル 浸水ライン。ここまで水がきます。